

外観



西洋のシャトー(酒蔵)をイメージし、「本物」にこだわったレンガづくりの社屋。

1F 男性パウダールーム・男女トイレ入口



男性の歯みがき・洗顔行為に配慮して、トイレとは別に男性専用のパウダールームを設けている。

1F 男性パウダールーム



洗顔時の水はねを抑えるため、男性パウダールームには深さのある洗面ボウルを採用。洗面カウンター奥の扉は、歯ブラシなどを収納できるキャビネット。

2F 女性トイレ 洗面・大便器コーナー



写真左:化粧ポーチなどの小物を置く棚を設けた洗面コーナー。写真右:大便器ブースの壁は、天井まで立ち上げて個室感を高めている。

1F 女性トイレ 全体



透明感あふれるクリスタルカウンターと、鏡裏照明付きのハイクオリティ化粧鏡を採用した明るい洗面コーナー。昼休みの混雑緩和のために、洗面器を多めに設置している。

1F 女性トイレ 大便器ブース



深みのある色合いの木目調の壁に囲まれた、温かみがあり、落ち着いた雰囲気の大便器ブース。大便器コーナー横に、歯ブラシなどを収納できるキャビネットを設置している。

2F 男性トイレ 洗面コーナー



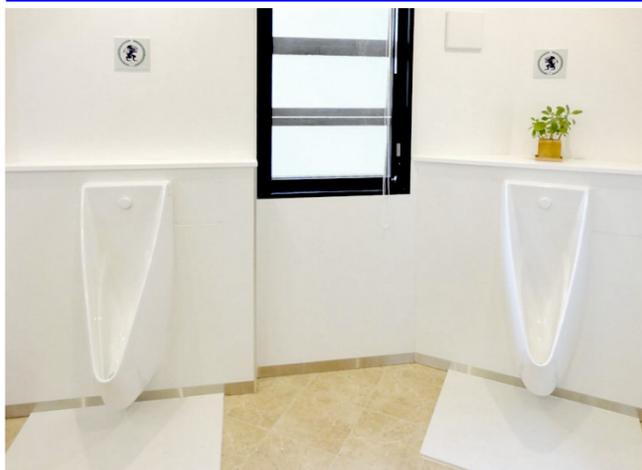
電気温水器付きの自動水栓を採用し、冬場でも快適に手洗いができるように配慮している。

2F リフレッシュルーム



書籍コーナーも設けられたリフレッシュルーム。明るい色彩の家具や観葉植物が、ほっとひと息つける癒しの空間を演出している。

1F 男性トイレ 小便器コーナー



小便器は、節水のための最先端技術を備えたシンプルなデザインのRESTROOM ITEM 01を採用。白を基調とした清潔感のある空間にマッチしている。

1F 男性トイレ 洗面コーナー・大便器ブース



手動と自動、湯と水の使い分けができる自動水栓は社員にも好評。大便器は、シンプルなデザインのネオレストAHタイプを採用。4.8L洗浄で節水性にも優れている。

建築概要

名称	株式会社庄司酒店
所在地	大分県臼杵市大野625
施主	株式会社庄司酒店
設計	m環境デザイン設計室
建築施工	株式会社佐伯建設
設備施工	株式会社但馬設備工業
竣工年月	2011年7月

水まわりの特長

<建物の特徴>
輸入洋酒や日本酒の小売りを手掛ける、株式会社庄司酒店の本社屋として建設された。西洋のシャトー(酒蔵)をイメージしたデザインで、本場ヨーロッパにも引けをとらない重厚なレンガ造りが特徴。噴水のある中庭には、四季折々のきれいな花が咲き誇る。

<改修の経緯>
空調設備の取り替えをきっかけに、社屋の全面的な見直しを実施。より働きやすい環境を実現するために、トイレも社員の要望などを取り入れて改修を行った。

<トイレの特長>
「快適に長く使える」トイレを目指し、機能性とデザインにこだわった。社員の要望で、清潔感があり温かみを感じさせる、白と木目を基調としたインテリアを採用。仕事の合間にリフレッシュ、リラックスできる空間となっている。また、男性の歯みがきや洗顔行為に配慮して、トイレとは別に男性専用のパウダールームを設置したり、昼休みの女性トイレの混雑緩和のために、洗面器の設置数を増やすなど、細やかな配慮で職場環境の向上を実践している。